

## 応用化学科 アドミッション・ポリシー

応用化学科は、社会を支える「化学」の専門知識や技能を身に付け、自然科学の真理究明や科学技術の発展に貢献する意志を持ち、さらに国際的に活躍できる能力と倫理観を併せ持つ人材の育成を目標としています。地球環境に調和した豊かな社会を築くために、現代社会が抱える課題を主体的に発見し、「化学」の力で解決しようとする意欲のある人材を求めています。

### 求める人物像

1. 「化学」を中心とする自然科学に対して幅広い興味や好奇心を持っている人
2. 「実験や観察」が好きで、新しい「材料」や「物質」をつくり出すことに熱中できる人
3. 自ら学ぶ意欲を持ち、挑戦心が旺盛で活力がある人
4. 化学的な知識、技能およびコミュニケーション能力やプレゼンテーション能力を身に付け、将来、工学の分野で国際的に活躍できる技術者や研究者を目指そうとする人

### 入学前に学習しておくことが期待される内容

応用化学科に入学するまでに、理科および数学については特に以下に挙げた科目の単元の内容を理解していること、情報・国語・英語については以下に記した能力を身に付けておくことを求めます。

1. 化学は、「化学基礎」および「化学」の全範囲、具体的には、物質の分離・精製、熱運動と物質の三態、原子の構造、電子配置と周期律の関係、化学結合、物質質量、化学反応と化学平衡（反応速度、酸・塩基中和反応、酸化・還元反応）、無機物質・有機化合物が人間生活の中で果たす役割
2. 物理は、物理量、運動とエネルギー（力のつりあい、運動の三法則、気体分子の運動）、力学的エネルギー、物理現象（熱・波・電磁気）の基礎
3. 数学は、「数学Ⅰ」（図形と計量、二次関数、データの分析）および「数学Ⅱ」（特に複素数と二次方程式、図形と方程式、指数関数・対数関数、三角関数、微積分の基礎）
4. 情報は、基本的なコンピュータ利活用、情報ネットワークを利用する際のモラル
5. 国語は、基本的な読解力、論理的な作文・会話能力
6. 英語は、英語で記された情報や考えを的確に理解する能力、基本的な英作文・英会話能力、積極的に英語でコミュニケーションを図ろうとする姿勢